

**SPECIAL**

東京から持ち込まれた超高速カメラを使って撮影が進められた(右端は佐々木社長)



エフ・イー佐々木社長の“開発物語”

TBS系「夢の扉+」で全国に紹介

農業機械の開発・製造を

行っている(株)エフ・イー(旭

川市工業団地)の佐々木通

彦社長にスポット当てたテ

レビ番組「夢の扉+」(ブラ

ス)「(TBS系)が7月

10日夕、全国放映された。

それまでの常識を覆す技術

を生み出すまでの“開発物

語」を約30分にまとめたも

ので、番組を見た市民から

「旭川でこういう社長が頑

張っているって知っ

てもらえ、同じ旭川

市民として、大いに

勇気づけられた”な

どという声が上がっ

ている。

「夢の扉+」は、

6年前にスタートし

た「夢の扉」の後続

番組として、この4

月に再スタートした

番組で、ナレーター

に中井貴一、坂口憲

二、向井理を起用す

るなどで話題を集め、

放送時間が日曜日の

夕暮れということもあって、

毎回高視聴率を稼いでいる

という。

その番組担当ディレクタ

ーが注目したのが、エフ・

イーが開発した機械の一つ

「大根洗浄機」。これまで

の洗浄機ではたやすく折れ、

傷ついてしまう大問題があ

ったが、「水の膜」で洗浄

するという独自のやり方を

開発し、その問題をあっさ

りクリアしただけでなく、

大量の出荷も可能にさせた。

まさに番組のタイトルがう

たう「野菜洗浄」から農

業革命を?!」だ。

番組制作にあたっては、

何度にもわたる事前取材の

うえ、6月14日には担当デ

イレクター、カメラマンら

が旭川に入り、ほぼ一日が

かりで撮影を進めたが、撮

影の一番のポイントは、「水

の膜」が大根を洗うメカニ

ズム。それを映像で示すた

め、わざわざ東京から1秒

間に2000コマ撮影可能

な超高速カメラも持ち込ま

れた。

番組はまた、佐々木社長

がこの開発に至った、鹿兒

で言うのは、多少誇張があ

るかもしれないが、農業機

械メーカーとして、つねに

現場の農業者の視点を最優

先にして、従業員とともに

仕事を続けてきた佐々木社

長の考え方、人柄を十全に

分からせてくれる番組では

なかっただろうか。

エフ・イーの「大根洗浄機」

は、実は昨年12月にテレビ

東京のワールドビジネス・

サテライト(WBS)「技

あり日本の底力」でも紹介

されたことがある。このと